

(社)北海道臨床工学技士会ニュース

NO. 78

ホームページ <http://hcea.umin.ac.jp>

事務局へのお問い合わせは上記 HomePage お問い合わせフォームより

発行人：真下 泰

〒004-8618

札幌市厚別区厚別中央2条6丁目

札幌社会保険総合病院 ME部

TEL 011-893-3000

FAX 011-893-4001

第18回北海道臨床工学会

～ 第二報 ～

会 期 2007年12月2日(日) 9:30より開会式
 会 場 札幌コンベンションセンター (<http://www.sora-scc.jp>)
 〒003-0006 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1
 TEL. 011-817-1010 FAX. 011-820-4300

上記日程で第18回北海道臨床工学会が開催されます。会員のみなさまにおかれましては、時節柄、御多忙のことと存じますが多数の参加をお願い申し上げます。

なお発表される方は下にも記載してありますが、この後の投稿執筆規定をよく読み、**学会当日に投稿原稿を提出**して下さい。

発表者の皆様へ

- ご発表頂きます時間の少なくとも30分前までに必ず会場受付にお越し下さい。試写と通過確認を致します。ファイルが開かないなどのトラブルを考え早めにお越し下さい。
- 一般演題は口演6分、討論2分とします。時間厳守をお願い致します。**一般講演発表者は発表予定時間10分前には次演者席にご着席下さい。
- 全会場、コンピュータープレゼンテーションのみが可能です。**35mmスライドでの発表はお受けできません**のでご注意下さい。発表中のスライド操作は発表者に行って頂きます。音声の利用はできません。
- 発表データファイルを保存したCD-R、USBフラッシュメモリのメディアをお持込み下さい。過去の例では、古いOSのPCで焼いたCD-Rのファイルが開けなかった、あるいはUSBメモリが受け付け後に読み込み不能となった事例がありましたのでCD-RとUSBフラッシュメモリの両方でお持ち頂くことを強く推奨致します。MOやフロッピーディスクなど他のメディアはご利用できませんので予めご了承下さい。
- 事務局にてご用意しておりますパソコン(Windows)にはOfficeXPのPowerPoint 2003をインストールしております。上記環境にて正常に作動するデータのご用意をお願い致します。対応ソフトはWindows版MicrosoftのPowerPointのみです。
- Macintoshで作成したファイルはWindowsで動作確認をしてからお持ち下さい。
- 動画は可としますが、そのファイルを作成したPC以外で再生する場合は動画へのリンクの再設定が必要になります。また事務局で用意するPCに動画再生に必要なVideo codecがInstallされていない場合は、再生できないことが多々ありますのでご自分のPCを持参して下さい。
- ファイルの修正はPC受付コーナーで対応できるようにします。
- フォントは文字化けを防ぐため、下記フォントを推奨します。
日本語……MSゴシック、MS明朝
英語……Century、Century Gothic
- 発表された方は原稿を会誌に掲載いたしますので、この後の投稿、執筆規定をよく読み、**当日に投稿原稿を提出**して下さい。

「(社)北海道臨床工学技士会」 投稿・執筆規定

1. 北海道臨床工学技士会会誌では、研究論文、研究速報、症例報告など、出来るだけ他誌に未発表の原稿を掲載します。
2. 投稿は北海道臨床工学技士会会員とします。
3. 原稿提出の基本
 - 1) 原稿の大きさはA4判(縦使用)横組み、パソコンにて、1行40字×40行(1600字)にしてください。
 - 2) 図表はA4用紙に図表だけをプリントアウトした物を提出してください。
 - 3) 原稿枚数は規定しませんが、図表の合計は10点以内を目安にしてください。
 - 4) 図表を含めた提出原稿は、原本の他にコピーを添付してください。
 - 5) 作成した原稿は、プリントアウトしたものの1部と3.5inchのフロッピー (Windowsのフォーマットでワード文かテキストファイルで保存)を添付してください。なお、提出して頂いたメディアは返却致しません。
4. 投稿原稿の採否は、編集会議で討議し決定します。また、編集規定に従い、原稿の加筆、訂正、削除などをお願いする場合があります。
5. 原稿執筆の順序
 - 1) 見だし番号は以下の様にしてください。
 1. _____見だし
 - 1). _____小見だし
 - (1)
 - 2) 研究論文、研究速報および症例報告の記載は以下の様にしてください。
 1. 緒言 (はじめに、まえがき)
 2. 研究方法 (対象、症例、方法)
 3. 研究結果 (結果)
 4. 考察
 5. 結論 (結語、まとめ、おわりに)
6. 参考文献の記載方法
本文中の参考文献番号は右肩付文字で下記要領で記載してください。なお、共著の場合は、その氏名を3人とし、3名以外の扱いは、「3人目の氏名,ほか:」と記載してください。
 - 1) 参考文献の書き方
 - (1) 雑誌の場合
・著者名,共著者名,共著者名,ほか : 論文題名, 雑誌名巻(号); 初頁-終頁,発行年.
 - (2) 単行本の場合
・著者名 : 書名. 版, 出版地. 出版社. 発行年. 初頁-終頁
7. 図表の規定(写真は図として扱う)
 - 1) 図表に使用する文字は明朝体を使用して下さい。
 - 2) 提出する図表は、白黒で光沢鮮明な手札以上の写真、または同等以上の解像度を有したものにしてください。
 - 3) 表題は、図は図の下に、表は表の上に記載してください。

第18回 北海道臨床工学会プログラム

特別講演(共催:中外製薬株式会社)

10:45~11:45(第1会場:中ホールA)

『CKD(慢性腎臓病)の基本的な考え方』 ~臨床の現場に与えるインパクト~講師 聖マリアンナ大学病院腎臓・高血圧内科教授 木村 健二郎 先生
司会 NTT東日本札幌病院 腎臓内科部長 深澤 佐和子 先生

ランチョンセミナー(共催:鳥居薬品株式会社)

12:00~13:00(第1会場:中ホールA)

『医療機器安全管理責任について』講師 亀田総合病院 医療技術部 ME室長 高倉 照彦 先生
司会 札幌北楡病院 副院長 久木田 和丘 先生

ランチョンセミナー(共催:旭化成クラレメディカル(株))

12:00~13:00(第2会場:中ホールB)

『未定』演者 未定
司会 未定

一般講演

血液浄化(座長 阿部 正道:苫小牧日翔病院)

9:45~10:33(第1会場:中ホールA)

O-1 水系における内部濾過の検討

釧路泌尿器科クリニック 小半 恭央

O-2 回路内排液機能の検討

市立稚内病院 臨床工学科 森久保 訓

O-3 カーボスターL B液剤の寒冷地における輸送、保管試験

特定医療法人 北楡会 札幌北楡病院 臨床工学技術部 永田 祐子

O-4 抜針事故防止を目的とした透析患者監視システム

北海道工業大学大学院 工学研究科 応用電子工学専攻 小田 翔太

O-5 メディキット社製透析用留置針 ハッピーキャスZOの性能評価

NTT東日本札幌病院 臨床工学室 桑田 大輔

O-6 血液浄化領域で使用される血液ガス分析装置の性能評価

NTT東日本札幌病院 臨床工学室 佐藤 健太

循環器(座長 佐々木 信一:愛心メモリアル病院)

13:20~13:52(第1会場:中ホールA)

O-7 人工心肺使用時におけるマンニトールの使用方法の検討

旭川医科大学病院 臨床工学室 宗万 孝次

O-8 8Fr Short IAB の臨床使用経験

北海道社会保険病院 ME部 山際 誠一

O-9 致死性急性肺血栓塞栓症による院外心肺停止症例に対するPCPSの有効性

札幌医科大学附属病院 臨床工学室 加藤 優

O-10 体外循環トラブルシミュレーショントレーニングに参加して

NTT東日本札幌病院 臨床工学室 櫻田 克己

血液浄化(座長 宮本 和之:恵み野病院)

13:55~14:35(第1会場:中ホールA)

O-11 ブラッドアクセス留置用カテーテルへの閉鎖システム導入の検討

市立旭川病院 臨床工学室 堂野 隆史

O-12 ハンディエコーiLook-25の使用経験

仁友会泌尿器科内科クリニック 支倉 裕

O-13 光を用いた内シャント透視デバイスに関する基礎的研究

北海道工業大学 工学部 医療福祉工学科 高橋 香菜子

O-14 録音再生機能付電子聴診器を用いたシャント管理の試み

JA北海道厚生連 遠軽厚生病院 臨床工学技術部門 伊藤 和也

O-15 クリアランスギャップ(CL-Gap)法を用いたブラッドアクセス管理の検討

NTT東日本札幌病院 臨床工学室 佐々木 雅敏

- 呼吸・手術室業務・その他** (座長 宗万 孝次 :旭川医科大学付属病院) 14:40~15:34(第1会場:中ホールA)
- O-16 人工呼吸療法における二相性陽圧換気の有効性
札幌医科大学付属病院 臨床工学室 加藤 優
- O-17 イワキ社製人工呼吸器ハミングV専用回路の滅菌について~低温オートクレーブ滅菌時の形状変化を経験して~
JA北海道厚生連 旭川厚生病院 臨床工学技術部門 白瀬 昌宏
- O-18 待機中人工呼吸器回路の微生物学的清浄度に関する報告
JA北海道厚生連 札幌厚生病院 臨床工学技術部門 橋本 佳苗
- O-19 切断指肢再接合術後における高気圧酸素治療の治療効果
札幌医科大学付属病院 臨床工学室 田村 秀朗
- O-20 当院におけるペースメーカー業務への取り組み
国立病院機構 帯広病院 臨床工学科 吉田 仁美
- O-21 当院の腹腔鏡下手術装置における光学機器の故障の検討
日鋼記念病院 臨床工学室 石田 稔
- O-22 ポータブル吸引器の性能維持のための試み
JA北海道厚生連 札幌厚生病院 臨床工学技術部門 高橋 大樹
- ME管理** (座長 成田 孝行 :旭川厚生病院) 9:45~10:41(第2会場:中ホールB)
- O-23 複数台におけるシリンジポンプの流量誤差に関する研究
北海道工業大学 工学部 医療福祉工学科 山城 州古
- O-24 高流量対応輸液・輸血加温装置の流量・温度変化
市立札幌病院 臨床工学科 竹浪 延幸
- O-25 衝撃検知センサーを使用したME機器の管理
JA北海道厚生連 札幌厚生病院 臨床工学技術部門 完戸 陽介
- O-26 漏れ電流測定回路の製作と基礎評価
学校法人西野学園 札幌医療科学専門学校 臨床工学技士科 須藤 徹
- O-27 医療機器管理用データベースを用いた機器の稼働率
北海道工業大学大学院 工学研究科 応用電子工学専攻 菅野 将也
- O-28 医療機器の電源コードに着目した院内感染対策
旭川赤十字病院 救急部 臨床工学課 細矢 泰孝
- O-29 e-learningシステムの導入と基礎評価
学校法人西野学園 札幌医療科学専門学校 臨床工学技士科 横山 徹
- 血液浄化** (座長 大澤 貞利 :釧路泌尿器科クリニック) 13:20~14:00(第2会場:中ホールB)
- O-30 エバブレンEK使用による貧血改善の報告
小清水赤十字病院 片桐 亜紀
- O-31 PAD3000を使用した透析患者の下肢SPP測定について
JA北海道厚生連 遠軽厚生病院 臨床工学技術部門 三上 和香
- O-32 透析液製造工程から分離した細菌の同定ならびに熱感受性に関する検討
北海道工業大学大学院 工学研究科 応用電子工学専攻 塚本 和幸
- O-33 生菌数測定法の比較
JA北海道厚生連 倶知安厚生病院 笠島 良
- O-34 バイオフローラにおける細菌検出精度の評価
特定医療法人北楡会 札幌北楡病院 臨床工学技術部 清信 一貴
- 血液浄化** (座長 脇田 邦彦 :旭川赤十字病院) 14:00~14:48(第2会場:中ホールB)
- O-35 臨床実習中に経験したアナフィラキシー様ショックの1症例
北海道ハイテクノロジー専門学校 臨床工学技士学科 金田 尚之
- O-36 メシル酸ナファモスタット使用におけるアナフィラキシーショックの経験
医療法人 札幌中央病院 臨床工学科 檜山 佳祐
- O-37 自己免疫性肝炎劇症型に対する血液浄化療法の経験
医療法人 湊仁会 手稲湊仁会病院 臨床工学部 那須 敏裕
- O-38 CH(D)Fにおける回路交換の要因の検討
手稲湊仁会病院 臨床工学部 千葉 二三夫
- O-39 新しい血液浄化装置(JUN-55X)の性能評価
医療法人湊仁会 手稲湊仁会病院 臨床工学部 山内 貴司
- O-40 カネカメディックス社製血漿浄化装置MA-03の使用経験
市立札幌病院 臨床工学科 金野 敦

- 血液浄化** (座長 上村 恵一 :札幌北クリニック) 14:50 ~ 15:30 (第2会場:中ホールB)
- O-41 当院における在宅透析支援
 特定医療法人 北榆会 札幌北榆病院 臨床工学技術部 山野下 賢
- O-42 在宅血液透析における臨床工学技士の役割
 社会福祉法人 函館厚生院 函館五稜郭病院 臨床工学科 小黒 功太郎
- O-43 透析患者用、止血パッド(アクセル)の使用経験
 市立旭川病院 臨床工学室 山口 和也
- O-44 トラブルシューティング活用についての検討
 仁友会 北彩都病院 臨床工学科 鈴木 精司
- O-45 過去5年間における道内・道外の公的・民間病院の基本給と技士手当等の比較
 学校法人 西野学園 札幌医療科学専門学校 臨床工学技士科 福嶋 満男

第4期役員改選のお知らせ

社団法人北海道臨床工学技士会役員選出規程(選挙権および被選挙権は、告示日現在会費完納者です)に基づき、後述の日程において役員改選選挙を行います。

- 告示 : 12月 1日(ハガキにて)
 立候補締め切り : 12月20日
 公示 : 1月16日
 投票期間 : 2月 7日 ~ 2月14日(消印有効)
 当選発表 : 2月20日(ホームページ)

なお、立候補届出用紙は、社団法人北海道臨床工学技士会誌17号に付随しております。

選挙管理委員長 笹 芳明

電気メス安全セミナー2007終了



去る9月15日、国際館パミールにて電気メス安全セミナーが開催されました。何かとご多忙のところ多数の皆様にご参加頂きありがとうございました。また講師の先生、後援の小林製薬(株)小林メディカルカンパニーの方々にもこの場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。

アフレスリス技術講習会終了

去る11月10日、札幌コンベンションセンターにてアフレスリス技術講習会が開催されました。こちらも多数の皆様にご参加頂きありがとうございました。また講師の先生方々にもこの場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。



12~3月の予定表

下記に示すセミナー、学会等が開催されます。何かとご多忙とは存じますが、皆様多数の参加をお願いいたします。詳細は(社)北海道臨床工学技士会ホームページをご覧ください。

2007年12月2日(日)

「第18回北海道臨床工学会」

会場 札幌コンベンションセンター

2008年2月24日(日)

「第2回医療安全セミナー」

輸液・シリンジのリスクマネジメント Part2 (予定)

会場 北大学術交流会館大講堂

2008年3月9日(日)

「第1回医療機器保守・管理セミナー」

医療法改定対策は万全か! (予定)

会場 北海道大学学術交流会館

参加費 無料

(道臨工会員のみ参加可能。また当日の技士会入会者も参加可能)

会費未納者は参加できませんので、参加を希望される方は至急会費を納入してください

重要!!

会費納入についてのお願い

今年度の会費を受け付けております。前年度・複数年度未納の方は、大至急納入していただくようお願いいたします。また、今年度分の会費も早急に納入していただくようご協力お願いいたします。

また年会費の振り込み忘れなどを防ぐための自動口座振替制度も用意しています。まだ手続きをされていない会員の方には是非ともご理解頂き、こちらを利用していただくよう強くお願い申し上げます。なお手続き等に関しましては技士会ホームページをご覧ください。

*** 会費を振り込まれた際に手続きの関係上、行き違いがあった場合はご容赦願います。**

臨床実習指導指針(案) Ver200703の配布について

社団法人 北海道臨床工学技士会では、渉外教育の他に各施設で実施されている病院臨床実習において、評価項目や評価方法における養成校・実習施設間の格差を無くすべく検討が必要であると判断しました。そこで、臨床実習指導委員会を発足し、臨床実習指導指針(案)を作成した経緯にあります。今後は、これを試験的に配布しご利用頂いた後、ご意見・ご感想を聞かせて頂く形をとり、その結果、変更を加えていく中で完成度の高いものに作り上げていく予定です。つきまして、臨床実習指導指針(案)の評価をするべく、ご利用可能な施設および担当者の方は、技士会ホームページの「臨床実習指導委員会」より、氏名や施設名等必要事項を登録して頂きたいと思っております。その後、事務局より臨床実習指導指針(案)を送ります(メールにて添付)ので、ご利用頂いた後のアンケート実施に関してもご協力お願い致します。

北海道医療新聞に掲載されました!!

今年6月1日発行の北海道医療新聞に、5月に行われた第34回日本血液浄化技術研究会(大会長:真下泰、会場:札幌コンベンションセンター)のシンポジウムで発表された道内技士の記事が掲載されました。

(社)北海道臨床工学技士会としても今後さらにメディアを通じて技士会の活動をアピールしていこうと考えております。



6月1日付 北海道医療新聞より

技士会メーリングリストにご登録下さい!!

(社)北海道臨床工学技士会では情報網拡充のためメーリングリストの運用を既に開始しております。是非とも会員の皆様全員に、ご登録下さいますようお願い申し上げます。

現在、技士会ニュース以外に情報を伝達する手段がなく、緊急連絡事項が発生した場合は電話などを利用し、出来る範囲で情報伝達作業を行っていましたがこの方法では限界があります。そのためにもこのメーリングリストを充実させて技士会の重要な連絡網として活用していきたいと思っております。

(社)北海道臨床工学技士会ホームページから簡単に登録が可能です。運用上のお願いです。登録後、メールアドレスの変更、施設名・所属・お名前が変わった際には速やかにホームページのメーリングリスト登録・修正画面から修正登録して下さい。届かないメールアドレスが増えると管理が大変になりますのでどうかよろしくお願い致します。

RM ニュース

< バッテリー切れ、人工呼吸器停止 >

三重県の病院は、高齢患者に装着した人工呼吸器がバッテリー切れのため停止、患者が死亡したと発表した。患者が危篤状態だったため、呼吸器の停止と死亡の関係は不明としている。

病院側は事故直後、バッテリー切れで呼吸器が停止した経緯を遺族に説明し、謝罪した。

病院によると、患者は7月に三重県内の自宅で心肺停止の状態になり、同病院に搬送され、集中治療室(ICU)で呼吸器を装着された。

呼吸器は通常、コンセントから電源を取って動かしていた。事故当時、コンセントに接続していたが、内蔵のバッテリーだけで作動するモードに切り替わっており、医師や看護師も気付かなかったという。

担当医師は、搬送された患者に蘇生(そせい)措置をした後、家族に危篤であることを告げ、看護師らとICUを離れた。呼吸器はその1時間24分後に停止したとみられ、16分後に心電図の変化に気付いた病院スタッフが駆け付けたが、間もなく死亡が確認された。

病院は事故を三重県警に届けていないという。またプライバシー保護を理由に、患者の性別や年齢、事故の日時などを公表していない。

(9月3日:共同通信社)

< 器具の操作ミスで患者死亡 >

名古屋市の病院は30日、気管に取り付けたチューブの操作ミスのため、入院中の愛知県内の女性患者(89)が窒息死する医療事故が起きたと発表した。病院から通報を受けた熱田署が捜査している。

病院によると、患者はがんの手術を受けるため、9月25日から入院。手術後、気管にたんがたまり、呼吸不全になったため、気管にチューブを装着された。

チューブは先端のふたを閉め、チューブの途中に開いた穴から呼吸を通して発声できるタイプと、ふたを開けて呼吸するタイプがあり、患者には10月26日から、ふたを閉めるタイプを装着。

29日未明、看護師がたんをたまりにくくしようと、ふたを開けるチューブに交換。同日朝、交代した別の看護師がチューブのタイプを確認しないまま、ふたを閉めたため、患者は窒息死したという。

院長は「遺族に説明して謝罪した。調査委員会を設置し、再発防止に努めたい」としている。

(10月31日:共同通信社)

< 病院全館停電 犯人はネズミ 緊急用自家発電機トラブルも >

5日午前3時10分ごろ、岡山市の病院で停電が発生し、緊急用自家発電機が正常に作動しないトラブルがあった。同日、病院側が会見して明らかにした。停電の原因はネズミだった。

同病院によると、本館地下1階電気室内に体長約10センチのネズミが入り、金属がむき出しの配線接続部に触れてショートしたため、全館が停電した。別館は自家発電機により電気を確保したが、本館、西館、南館に電力を供給する自家発電機はエンジンが稼動したものの電圧が上がらず送電できなかった。発電機を自動から手動に切り替え、同3時45分ごろ電力供給が可能になった。同4時半には全館が復旧したが、電圧が上がらなかった原因は不明のままという。

本館には人工呼吸器を付けた患者が3人いたが、非常用バッテリーが働き、全館計314人の入院患者に影響はなかったが、午前3時20分から同5時半にかけて救急患者の受け入れを停止した。自家発電機は年2回の業者点検と週1回の試運転をしており、先月29日の試運転で問題はなかった。

同病院事務局総務課長は「ネズミが入った経路や、電圧が上がらなかった原因を確認し対策を取りたい」としている。

(11月6日:毎日新聞社)



プロ野球日本シリーズ・・・

日本ハムファイターズが北海道に本拠地を移して4年目。お尻の軽い(?)北海道民はその多くが巨人をあっさり忘れ、ファイターズファンへと変貌した。テレビの視聴率も軒並み高く、新聞によるとファイターズの地上波中継中は交通事故も極端に減るほどだという。

かく言う私も、去年から年間5回くらい札幌ドームで観戦させてもらっている。「もらっている」というのは、病院で年間パスを買って職員の福利厚生にしているためである。駐車場代以外はタダなんである。希望者が重なれば抽選(ジャンケン)になるが、希望者がいなければ5枚のパスを総取りして友人その他お誘い合わせの上楽しめるわけで、全くこの点では職員に優しい病院といえる。

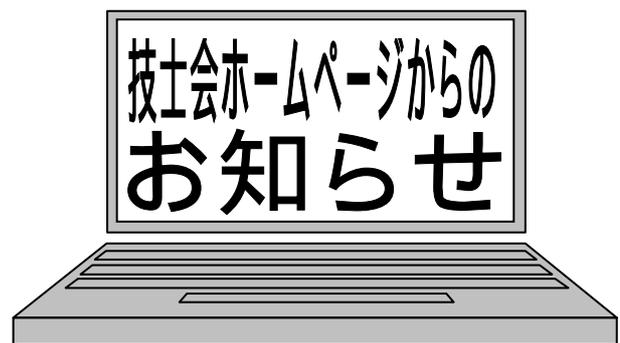
球場で実際観戦すると、テレビ観戦に比べてやはり臨場感が違う。札幌ドームではうっかり外野席に座ろうものなら攻撃中はまず座れない雰囲気である。内野席でもかなりの人が応援バットを持っていて、選手ごとに違うそれぞれの応援歌も覚えている。そして他の球場に比べて札幌ドームには、ちびっ子から高齢者まで本当に幅広い年代のファンが来る。

北海道にはコンサドーレやレラカムイもあるが、全年代を対象にした場合やっぱりプロスポーツ人気のトップは野球なんだろうと思う。当院の

HBO は上にテレビを乗っけて治療中に見られるようにしてあるが、夏のリクエストのトップは常に高校野球である(主に男性だけれど)。駒大苫小牧が勝ち進むたびに、喜びのあまり泣き出す患者さんもある。これがサッカーだったらこうはいかない(サッカーファンの方ごめんなさい)。

札幌ドームには「優し〜と」という階段をほとんど上り下りせずに辿り着ける席が用意されている。来年度あたり、車椅子レベルの患者さんや在宅患者さんを集めて行けないかなと密かに検討中である。一般病棟ではとても考えられないけれど、療養病棟ではこういう企画も面白い。スタッフのほうも、治療や療養を離れた患者さんの喜んだ顔を見たいのだ。

(4年目A)



ホームページ上に会員限定閲覧ページを作成予定です

ホームページ上から医療機器関連情報が閲覧できるようになりました

会員の皆様はメーリングリストにご登録下さい

経験と実績から生まれたME機器管理システム

HOSMA[®]

Hospital Management System

詳しくはネットで ▶▶▶ www.hosma.net

株式会社ムトウテクノス 札幌市中央区北2条西17丁目1-2 TEL: 011-644-6400



NIKKISO
MODEL **DAD[®]-50** Dドライ溶解装置

日機装株式会社 医療機器カンパニー www.nikkiso.co.jp

札幌支社 〒060-0061 北海道札幌市中央区南一条西11-327 王子不動産札幌ビル
TEL 011-261-5561 FAX 011-251-8820

北見営業所 〒090-0051 北海道北見市高平栄町1-11-34 アクティブウェルズ21 1番館2号室
TEL 0157-22-5811 FAX 0157-22-5722



エスポーシリンジ

ヒト エリスロポエチン製剤
生物由来製品、劇薬、指定医薬品、処方せん医薬品
(注意-医師等の処方せんにより使用すること)

エスポー[®]注射液
750・1500・3000 シリンジ

薬価基準収載 一般名：エポエチナルファ(遺伝子組換え)

ESPO



効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等につきましては添付文書をご参照ください。

製造販売元・資料請求先 **麒麟麦酒株式会社**
〒150-8011 東京都渋谷区神宮前6-26-1 <http://www.Kirin smile.com/>

2006年5月作成

'TORAY' 「モイストタイプ」

透析は新たなStageへ

トレライトCS

ポリスルホン製中空糸型透析器

IV型

特長

- ① 優れた除去性能
- ② ドライタイプと同等の取扱性
- ③ 安全性と環境への配慮

販売業者 **東レ・メディカル株式会社**
東京都墨田区錦糸一丁目2番1号 アルカセントラル2F 〒130-0013

製造販売業者 **東レ株式会社**
人工臓器事業部
東京都中央区日本橋町二丁目1番1号 〒103-8666

「すべては患者様の満足のために」

Always Patients Satisfaction

APS-SA Series

優れた生体適合性と
高い溶質除去能を実現した
ポリスルホン膜のスタンダード

低分子量ファイバー人工臓器 APS
承認番号 204006ZZ0068R000 機能分類IV型

Vitabrant[®]
VPS-HA series

優れた低分子量蛋白自除去能を持つ
ビタミンE 固定化ポリスルホン
ダイライザー

道ビタフレン
承認番号 210008ZZ00295000 機能分類IV型

Bio Harmony[®] 透析医療のハーモニイズメーション

旭化成メディカル株式会社 <http://www.asahi-kasei-medical.co.jp>
〒101-8482 東京都千代田区神田美土代町9-1 TEL 03(3)259(7)7223

透析事業部 東日本営業部
札幌営業所 / 〒060-0002 札幌市中央区北2条西1-1(マルチ札幌ビル) TEL 011(2)6115540

カワスミは透析治療をサポートしています。

透析患者さん一人ひとりの体質や症状を考慮、
幅広いニーズに適切に対応する。
カワスミの透析製品パリエーション。
カワスミは透析治療をサポートしてまいります。

川澄化学工業株式会社 本社 〒140-8555 東京都品川区南大井3-28-15 TEL (03)3763-1172
<http://www.kawasumi.jp>

PTA/バルーンカテーテル
K-フローバルーン カテーテル
医療機器承認番号：
214008ZZ005000000

ハイフラックスダイライザー
フリージアスタライザー
PS-MW-UW-H-N
医療機器承認番号：
205008ZZ00516000

人工腎臓用血液回路
カーミライン
医療機器承認番号：
162008ZZ00522000





蛋白分解酵素阻害剤 (メシル酸ナファモスタット)

創薬、指定医薬品、処方せん医薬品[※]

創薬、指定医薬品、処方せん医薬品[※]

注射用 **フサン[®]10** 注射用 **フサン[®]50**

FUTHAN[®]10 INJ. [薬価基準収載]

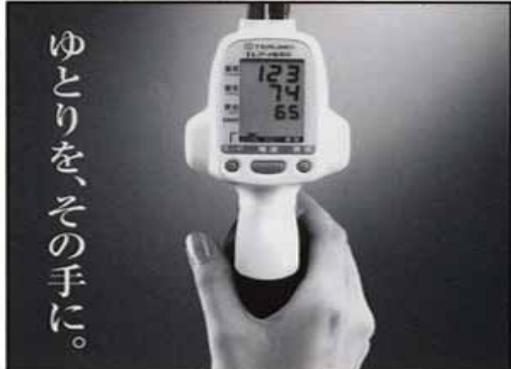
FUTHAN[®]50 INJ. [薬価基準収載]

注) 注意—医師等の処方せんにより使用すること。

※注射用フサン10と注射用フサン50では効能又は効果が異なります。効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む使用上の注意等については、製品添付文書をご参照ください。

製造販売元 **鳥居薬品株式会社**
〒103-8439 東京都中央区日本橋本町3-4-1

資料請求先 **鳥居薬品株式会社 お客様相談室**
TEL 0120-316-834 FAX 0120-797-335 2007年5月作成



ゆとりを、その手に。

手動加圧方式で簡単な片手操作

「エレマノ血圧計」は、加圧に水銀柱方式と同じ手動方式を採用。送気球と本体が一体化したコンパクト設計なので、片手で簡単に操作でき、モーター音もしないため、夜間でも静かに測定できます。また、新技術「ダブルカフ方式」のオシロメトリック法の採用により、低血圧や脈の弱い患者様でもより確実に自動測定。



- 【患者様の病態に応じて選べる3つのモード】
- ① ノーマルモード (自動測定)
 - ② スローモード (自動測定) ③ 聴診モード

エレマノ血圧計
テルモ電子血圧計 H55

販売元：テルモ電子血圧計H55 医療用具承認番号：214008ZZ00037
テルモ株式会社 〒151-0072 東京都渋谷区徳ヶ谷2-44-1 <http://www.terumo.co.jp/>
© テルモ TERUMO. エレマノはテルモ株式会社の登録商標です。© テルモ株式会社 2006年1月

北海道工業大学工学部 医療福祉工学科

(平成 20 年 4 月から、医療工学部医療福祉工学科に改組予定)

IAB CATHETER
YAMATO 7.5Fr.

販売名:大動脈内バルーンカテーテル—Linear 7.5Fr.
YAMATO 7.5Frは、大動脈内バルーンカテーテル—Linear 7.5Frの愛称です。

販売名:大動脈内バルーンポンプ CS100
承認番号:216008ZY0018

循環器疾患と戦う人々の信頼できるパートナー

E Edwards Lifesciences

エドワーズライフサイエンス株式会社

本社:東京都千代田区六番町2番地8 Tel.03-5213-5700 www.edwards.com/japan

Datascope
CARDIAC ASSIST

大動脈内バルーンポンプ
CS100

販売名:大動脈内バルーンカテーテル—Linear 7.5Fr.
承認番号:217008ZY00613

北海道臨床工学技士会ニュース

広報担当	仁友会 北彩都病院 旭川赤十字病院	臨床工学科 臨床工学課	石川幸広 脇田邦彦
編集委員	旭川医科大学附属病院 旭川赤十字病院 市立旭川病院	臨床工学室 臨床工学課 臨床工学室	宗万孝次 奥山幸典 窪田将司

印刷

岡本印刷株式会社
札幌市北区新川西2条1丁目
3番21号
011-766-2551